

## 発展性をもたせ、探究的な学びにつなげる工夫

- そもそも社会的事象というものは、子どもから遠い場所にあります。ですから、子どもの知的好奇心を刺激することで、探究的に学ぶことができるように工夫しました。

**【学習問題】**  
武士の登場によって、どのような世の中になったのだろう

**【毎時間の課題】**  
～にもかかわらず、・・・のはなぜか。

ポイント!

前提の矛盾を問うずれを引き出し、知的好奇心を刺激する。

・ 当時源氏は劣勢だったにもかかわらず、優勢だった平氏に勝つことができたのはなぜか。(第4時)

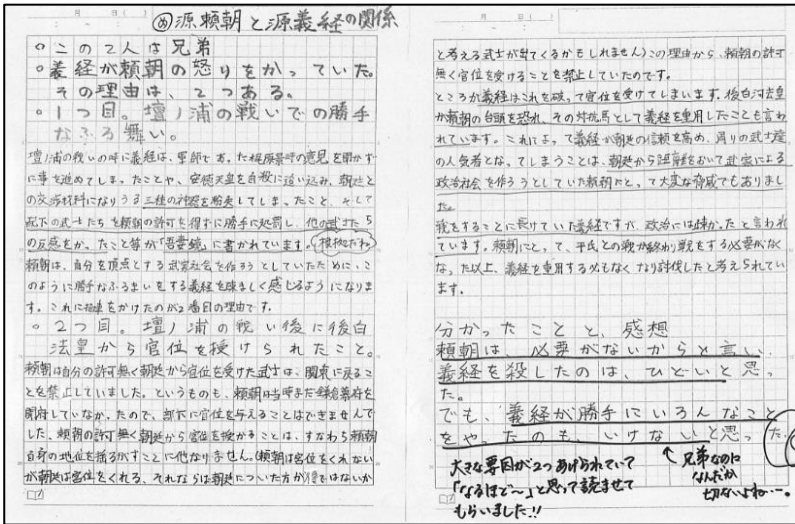
・ 元の攻撃を退けたにもかかわらず、その後鎌倉幕府が衰退していったのはなぜか。(第6時)

**【まとめ】**  
「領地」のために命をかける武士による政治が始まった

授業で学んだことを発展させて家庭学習でさらに追究する。

ポイント!

**【家庭学習】**  
・ 源頼朝は平氏を倒すために活躍した弟の源義経をなぜ殺そうとしたのか。



家庭学習に取り組んだ子どものノート

教科書に書いてある歴史の結果をただ暗記するだけでなくどうしてそうなったのか、それまでの過程をインターネット等で調べてみました。それによって歴史に対する関心が高まり、歴史上の人物や事柄をより深く理解できると思いました。

疑問に思ったことを自分で調べてみる、学習をこれからは行っていきたいと思います。

家庭学習に取り組む子どもの様子を見た保護者からのコメント

アクティブ・ラーニングの視点からの授業改善のポイント

子どもが単元を通して探究的に学ぶように、毎時間の課題を工夫したり、授業での学びを発展させて家庭学習でさらに追究できるようにしたりします。子どもは問いの追究を通して、疑問に思ったことをどのように調べればよいかという学び方も身に付けることができます。